



THE 20th CAMELLIA FESTIVAL

花と緑ののいち
『五万都市 めざす椿の 愛のまち』
椿まつり
2009
折り紙
コーナー



野々市町文化協会
だより

第 22 号

発行人
野々市町文化協会会長
内村 栄一
事務所
野々市町教育委員会文化振興課内
野々市町字三納18街区1番
TEL (076) 227-6121

日ごろ野々市町文化協会に對しましてご理解、ご協力を賜りまことにありがとうございます。

当文化協会では皆様方のご協力のもと、団体独自事業はもとより、町の種々の事業にも毎年参加させていただき、文化活動を推進しております。

中でも、今年の椿まつりは二十回記念として、「五万都市 めざす椿の 愛のまち」をテーマに多くの方々にご来場いただき開催することができました。オープニングセレモニーでの歌や踊り、二日間にわたり開催いたしました椿オリジナルステージでは、中学校・高等学校の合唱部や吹奏楽部の皆さんにご協力いただくことができ、大変賑わいのある記念すべき椿まつりとなりました。

野々市町ではこの五月に県推計人口が五万人となり、今後市制実現に向けて益々発展していくと思われまます。

町文化協会十六団体も連携を密にして、それぞれの文化活動に研鑽努力し、愛と和の町民憲章にありますように、教育文化の香りの高い町づくりに寄与するよう努める所存でありますので、一層のご指導ご鞭撻をお願い申し上げます。



野々市町文化協会
会長 内村 栄一



団体名	代表者	設立年	会員数	団体名	代表者	設立年	会員数
1 野々市じょんから節保存会	久保 昇	昭和35年	68名	10 読書会連絡協議会	魚住 慧子	昭和61年	28名
2 菊花協好会	南 憲志	36年	24名	11 社交ダンス愛好会	山谷 光輝	61年	48名
3 椿愛好会	宮崎 昭男	49年	60名	12 民謡協好会	山口 正昭	平成元年	95名
4 美術文化協好会	村井 良樹	52年	79名	13 俳句協好会	小林 清	3年	36名
5 音楽文化協好会	丸山 順孝	52年	250名	14 茶道協好会	安田 光男	5年	84名
6 華道協好会	若島 翠節	53年	75名	15 短歌協好会	香城 清子	7年	22名
7 盆栽愛好会	星場 外也	54年	34名	16 能楽愛好会	富田 孝	16年	42名
8 囲碁協好会	西永 正雄	57年	120名				
9 将棋協好会	貽谷 久太郎	58年	90名	計			1,155名

文化協会
加盟団体一覧

加盟団通信

じよんから節保存会

「じよんから」といえば野々市がすぐ頭に浮かぶほど有名な同町の伝統芸能である「野々市じよんからまつり」会場内ステージにおいて、最後までお囃子を続け、踊りの輪を盛り上げています。まつりの前には各町内会、学校、企業、又は商店街に講習会や宣伝活動にいそしんでおります。小中学生対象の「じよんからKID S」も結成以来5年を過ぎました。どしどし和楽器と触れ合うチャンスでもありますので、入会してみませんか。又、この機会に専門的に踊りや囃子など習得してみたい方を随時募集しております。保存会事務局の(役場内)小川 227-6037 又は 248-1089 まで。



音楽文化協会

音楽を生活のなかに育もう

いろいろなジャンルの団体が、個々に親睦をはかりながら、趣味の域を超えた音楽を追求して、日々練習しておられるかと思えます。音楽は、心を豊かにして、明日への活力を見出します。もっと、音楽を身近なものとして、皆様とともに成長していけたら幸いです。野々市町音楽文化協会ができ、三十年余りと聞きました。大きな協会になりましたのは、ひとえに皆様方のおかげと思っております。個々の団体が力をつけ、よりいっそう協会と共に羽ばたく事を願います。



華道協会

私たち華道協会は、七流派会員七十五名で町の催しに協賛し、花展などの活動をしています。第二十五回花展を、五月二十三日、二十四日、野々市町文化会館にて開催しました。七五〇名余の方々にご来場いただきまして、心より喜んでおります。



町民の方々の伝統文化への関心を強く感じられました。日々美しい花に心が癒されることに喜びを感じ、伝統文化の生け花のよさを広めて行きたいと思っております。

菊花協会

近況について

菊作りも、地球温暖化の影響か、ここ3、4年作り難しくなっているように感じます。しかし、これにめげないで、見事な花を咲かせようと、会員それぞれが県協会の講習会に参加したり、お互いに情報を交換したりして、改良工夫しながら菊作りに励んでいます。また、嘗て毎年行っていた講習会を五月に住吉町老人会を対象に開き、仲間づくりもしました。当協会の最大イベントは、何と言っても秋のマナビイフェスタにおける菊展です。会員が丹精した、厚物、管物の大菊をはじめ、いろいろの菊を出品します。今年十一月一日から三日までフオルテで開催します。町民の皆さんのご来場をお待ちしています。



盆栽愛好会

盆栽好きの仲間たちが集まり毎月定例の研修会では、植替え、枝の剪定方法、肥培管理などの研修は勿論、盆栽や山野草などを持ち寄っての交換会も行っています。日頃、丹精込めて育てた盆栽や山野草などを安く、競売方式で求めることが出来、会員の大きな楽しみとなっています。さらに、年3回の展示会は会場設営から作品展示と会員みんなの楽しい行事となっています。皆で楽しく盆栽を育てながら腕前向上を目指しています。お仲間を募集しています。ご入会をお待ち申し上げます。入会金・千円 年会費・三千円



椿愛好会

ツバキにもつと愛着を

町花木「椿」の制定とともに歩んできた本会は、椿を通して「花と緑の町づくり」に取り組んで本年で三十五周年を迎えました。個性ある美しさに愛着し、ひたすら育て町民対象に挿し木講習会等を開催し普及に努めています。春の一大催事である「椿まつり」の礎は、本会設立十五周年の記念事業として企画実施したのが始まりです。以来文化協会の主催として実施されて本年で二十一年を迎えます。町花木に親しみ、「愛と和の町づくり」への愛着を深めることに繋がると思いを寄せ活動しています。連絡先 宮崎 248-1090 まで。



囲碁協会

碁は、碁と一緒に

碁は生涯を通して楽しめる最高の趣味だね。若く覚える程上達が早く、長く楽しめますよ。碁は一手ごとに、最善の手を考えることから児童生徒は答案に、職場では、状況変化に適切な対応を、老いてはボケ防止にね。何よりも新しい碁友達が増えますよ。碁好きもね。例会では中央公民館で、毎週土の晩と日の午後1年会費千円で楽しんでおります。どうぞ、お越しください。



美術文化協会

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の六部門で構成される会員は七十四名で、年間を通して様々な行事を展開しています。七月の町美術展をはじめ秋の協会展、部会展、一泊の研修旅行、新年会、椿まつり等協力し合い盛会です。会員は県内外での活躍も目まじしく町内豪華にある「文化の香り高い町」をめざして研鑽に励み、相互の親睦もはかっています。今後とも協会員を広くつり多くの仲間をもちたいと期待しています。私達の展覧会には是非、足をお運び下さい。



将棋協会

将棋協会は、「将棋愛好者の拡充及び棋力の向上、ならびに会員相互の親睦を図ること(会則)を目的として精力的に活動」を続けています。

秋に開催される「野々市将棋大会」は、百名以上の参加者が集う県内最大級の大会に成長しました。

例会で行なわれる「順位戦」が人気を呼んでいます。これは、A級十五名、B級二十名、C級は三十名以上で戦う二ヶ月を一期とするリーグ戦で、上位五名が昇級、下位五名が次期において降級します。退職後、将棋を趣味として楽しむ人、役所や工場で働く人、腕自慢の小・中学生など年齢、職業、学校に関係なく、また、金沢、能登、加賀地方の愛好者も挑戦しています。

初心の方もお気軽に参加して下さい。



俳句協会

楽しく俳句を!!

愛好者が提携をして俳文学の向上をはかるため協会を設立してから十九年、さらなる発展をめざしています。主な行事は新年句会、椿祭やマナビイフェスタの俳句展示、総会をかねての吟行会、じよんから祭協賛俳句大会等です。

今年の吟行は緑豊かな野田山の前田家墓所、大乗寺等を見学し、句会では大橋翠節さんが会長杯、他の秀句には賞が贈られました。

町内の俳句に関心のある方々一緒に俳句を楽しもうではありませんか。ご入会を待っています。



茶道協会

一錠の魅力に惹かれ、協会設立より十六年目を迎えました。椿まつり、マナビイフェスタで抹茶、煎茶席を設け皆様より好評を戴き会員一同一層の研鑽を誓い合っております。

九月には、釜師宮崎寒雄氏の講演会を予定しています。

私達は、今忘れかけている伝統文化に今一度目を向け、中でも総合芸術といわれる茶道といわれ、日本の礼節、奥床しさを守り育ててきた精進の場だと思えます。

どうか一人でも多くの方のご入会をお待ちしています。



読書会

読書の輪を広げましょ

読書大好き人間が集まり四つのグループが活躍中。それぞれが月一回、読後感を述べ合っています。また、四つのグループが一丸となり読書協としておおいに親睦を深めています。

昨年は県の「本を読む仲間をつどい」が野々市町で開催され多くの参加者を迎え、無事終了することが出来ました。来年、二〇一〇年は「国民読書年」に向けて読書推進運動が盛んに行なわれ、私たちが会員も微力ながら読書量増大に努めております。

読書は永遠の若さを保つとも言われております。読書を通して、生活の充実をはかり、人生をより深く、より豊かに過ごしませんか。



短歌協会

永年御指導をいただいた来ました陶山弘一先生には平成二十年の宮中歌会始め詠進歌に佳作入選され、同じ十一月には野々市町文化協会奨励賞、更に石川県文化功労賞を受けられ私共にとりまして、記念すべき年になりました。

会員も県内・県外の短歌大会に応募されそれぞれに成果を挙げられ嬉しい限りでした。

五月下旬には加賀市橋立の北前船資料館及び片山津の雪の科学館に吟行を行いました。事前に「北前船あれこれ」と題して先生から北前船の実態についてお話を聞き、築百三十年、三百余坪の豪邸にある由緒ある品々を見学し、改めて加賀市橋立を中心に瀬越、黒崎、塩浜、片野、塩屋の北前船主の命をかけた心意気に感動しました。具体的には、北前船の名の由来、交易の実態、船主、船頭、オヤジの上下関係さらに航海後の加賀温泉での湯治の様子について詳細に話していただき充実した一日でした。



社交ダンス愛好会

初心者の方歓迎します

野々市町社交ダンス愛好会は、レッスンの向上はもちろんです、会員同士の「和」を忘れず、お互い教えあい意見を交換しながら上達を目指します。年頭から椿まつり集中レッスンを進めます。

野々市町社交ダンス愛好会は、レッスンの向上はもちろんです、会員同士の「和」を忘れず、お互い教えあい意見を交換しながら上達を目指します。年頭から椿まつり集中レッスンを進めます。

野々市町社交ダンス愛好会は、レッスンの向上はもちろんです、会員同士の「和」を忘れず、お互い教えあい意見を交換しながら上達を目指します。年頭から椿まつり集中レッスンを進めます。

野々市町社交ダンス愛好会は、レッスンの向上はもちろんです、会員同士の「和」を忘れず、お互い教えあい意見を交換しながら上達を目指します。年頭から椿まつり集中レッスンを進めます。



能楽愛好会

「能」と聞くと何となく取っ付きにくいと思われるでしょうが「オペラ」と全く変わらないう形式を持った日本風オペラと言っても良いのです。つまり「プリマ」は「シテ」、「合唱」は「地謡」、「オーケストラ」は「鳴物」と言った具合です。

能楽愛好会は、それぞれの役割をレベルに合わせて稽古し、楽しんで成長できる団体です。

子供達への指導も二卒目を見え、指導する事も成長の要素だと感じています。皆さん、一緒に活動しませんか...



民謡協会

来る八月二十三日(日)第二十一回発表会「民謡まつり」をフオルテ大ホールで行います。

その発表会に向けて会員一同その練習に励んでいる現在です。プログラム内容は十のコーナーがあります。どのコーナーも見どころ、聞きどころいっぱいとなっていますので是非ご覧下さい。

また、年齢に問わず、吹きたい、叩きたい、舞いたい、唄いたい方は各地区公民館あるいは役場教育委員会文化振興課文化協会担当までお問い合わせ願います。



野々市町文化協会表彰 文化活動の功労功績をたたえる



●平成二十年度文化協会表彰贈呈式が十一月三日(文化の日)文化会館フォルテにて挙行され、次の四氏に表彰状と記念品を贈り、それぞれ功労、功績をたたえました。(敬称略)

【文化功労賞】

佐久間由孝 椿愛好会役員として会の運営・発展に多大な貢献

【文化奨励賞】

島崎登美子 じょんから節保存会役員として会の運営・発展に多大な貢献

水上 俊雄 菊花協会役員として会の運営・発展に多大な貢献

中村 寛 盆栽愛好会役員として会の運営・発展に多大な貢献

黒保 悦子 民謡協会役員として会の運営・発展に多大な貢献

木林 好子 茶道協会役員として会の運営・発展に多大な貢献

陶山 弘一 短歌協会役員として会の運営・発展に多大な貢献

わが協会にこの人あり ☆加盟団体を支え活躍中の方や、「期待の星」の方を紹介するコーナーです。



茶道協会
副会長 西川 悦子さん

お茶はもてなしの心が大切と言われますが、それを表になり陰になって守って下さっているのがこの方です。

また会の創立以来、現在まで会計の重責を引き受けていただいています。几帳面で明るい性格で会計には打ってつけです。安心してお任せし頼っています。

年に何回かあります茶会でも、茶券のことははじめ、さまざまな手配等きめ細かく気を配って戴いています。会議でもリーダーとして、信念ある意見を出され、会にはなくてはならない方です。

これからも元気で会のみずみずの繁栄に力をそそいで戴きたいと願っています。



短歌協会
中村 邦子さん

以後十四年間の長い間、会の運営と会員が互いに仲睦まじく親しみやすい会でありたいと心を砕かれ、その御苦勞により平成十九年に文化奨励賞を受けられました。

中村さんは日本古来の伝統文化に憧憬が深く裏千家茶道の師匠でもあり、石川吟詠会の師位保持者として後輩の指導に当たられ多忙の日々です。

又短歌においても協会員であるとともに、中央の結社に入会研鑽を積み、この春には県歌人協会短歌大会で好成绩をおさめられ喜ばしく思います。豊かな経験と教養をそなえながらも、常に控えめな人柄は会員から親しまれ、人望も篤く自ずと会の中心的存在の人です。

平成21・22年度 野々市町文化協会役員					
職名	氏名	所属団体	職名	氏名	所属団体
顧問	栗 貴章	野々市町長	常任理事	小林 清	俳句協会
	西田 治夫	野々市町議会議員		安田 光男	茶道協会
	吉田 修	石川県議会議員		香城 清子	短歌協会
	村上 維喜	野々市町教育長	理事	村上 慎市	能楽愛好会
	帆 宏典	前文化協会会長		森田外代美	じょんから節保存会
参与	二又 米造	前文化協会副会長		川岸 忠次	菊花協会
	北 清志	前文化協会理事長		北 時子	椿愛好会
会長	内村 栄一			又多 好子	美術文化協会
副会長	飴谷久太郎			山本 貴志	音楽文化協会
	奥村誠一路			西永 正雄	囲碁協会
	山口 正昭	民謡協会		朝日 三男	将棋協会
理事長	山谷 光輝	社交ダンス愛好会		埴生登喜子	読書会連絡協議会
副理事長	柳田 正久			中村トシ子	社交ダンス愛好会
常任理事	朝倉 忠雄	じょんから節保存会		中村 三朗	民謡協会
	南 憲志	菊花協会		坂井 菅子	俳句協会
	宮崎 昭男	椿愛好会		酒井喜和江	茶道協会
	岩脇 銃一	美術文化協会		古田美津子	短歌協会
	丸山 順孝	音楽文化協会		高木 由次	能楽愛好会
	若島 翠節	華道協会	監事	土屋 幸栄	華道協会
	星場 外也	盆栽愛好会		村上 茂	盆栽愛好会
	源野 辰一	囲碁協会	幹事	橋場 浩	
	窪田 弘	将棋協会			
	魚住 慧子	読書会連絡協議会			

平成21年度 主な事業計画		
月日	事業名	場所
7月10日～7月19日	野々市町美術展後援	カメラア
8月1日	文化協会だより22号発行	町内全戸配布
8月1・2日	野々市じょんからまつり協賛	フォルテ周辺
10月31日～11月3日	ののいちマナビィフェスタ2009協賛	中央公民館 フォルテ 郷土資料館
11月3日	文化協会表彰贈呈式	フォルテ
11月上旬	視察研修会	未定
11月21日・22日	ビッグアプルインののいち2009協賛	フォルテ
H22.1月中旬	新年懇親パーティー	フォルテ
3月20日・21日	花と緑ののいち椿まつり2010	フォルテ 教育センター 郷土資料館